

令和7年シラス曳網調査結果 (第20報)

令和7年12月3日
福島県水産海洋研究センター

1 調査日

12月1日

2 調査海域

相馬海域

37-48N線上 141-00E(水深10m)、141-05E(水深31m)、
141-10E(水深39m)、141-15E(水深54m)

3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合1mm)
水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網(船速約2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図1)

14.1°C～16.1°C

(2)シラス採捕数(図1)

1定点あたり0～220尾(合計295尾)

今回のシラス採集数は前回調査時(11月25日、0～607尾、合計1,273尾)と比較し、減少しました。

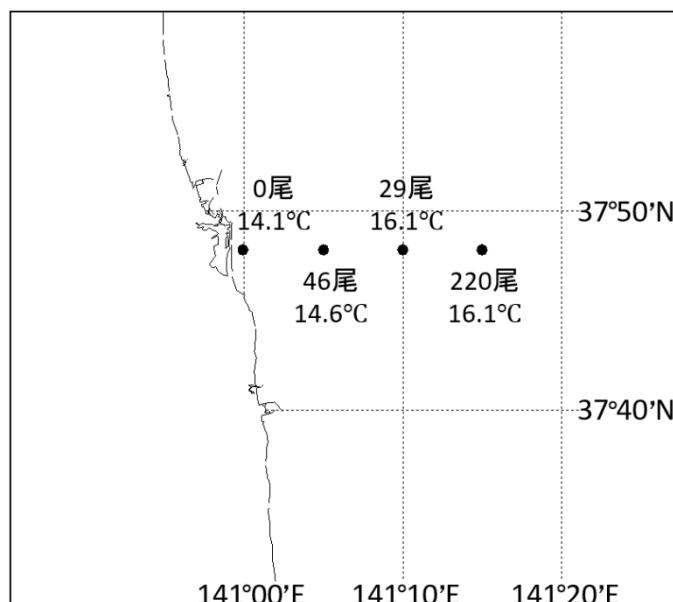


図1 カタクチイワシシラス採捕数

(3)シラス全長(図 2)

全長範囲 : 8.2~23.9mm

全長 16mm 前後の群のシラスが採集されました。

141-05E では全長 12mm 前後、141-10E、141-15E では全長 16mm 前後の群のシラスが採集されました。

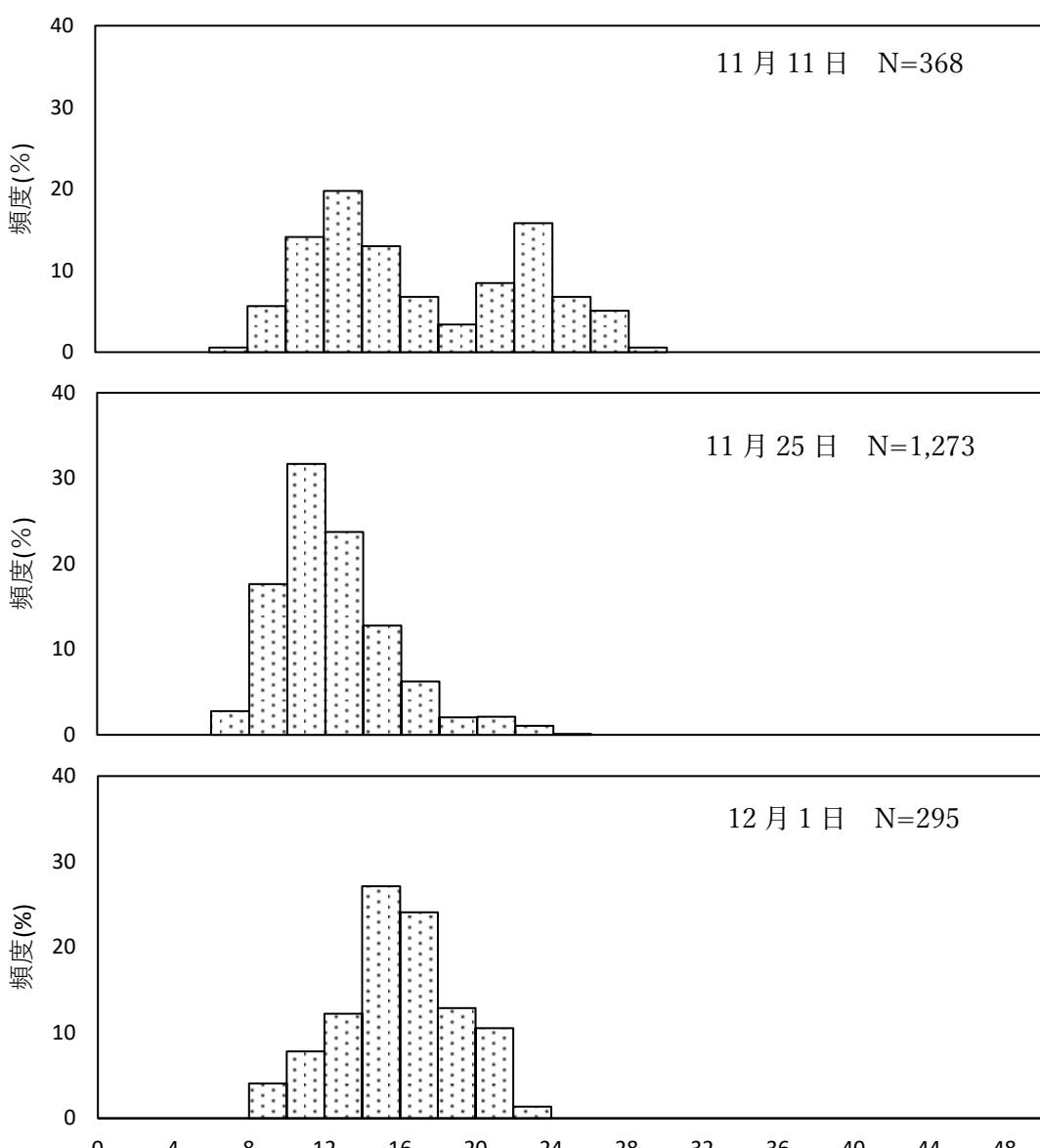


図 2 カタクチイワシの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図 3、4)

令和 7 年 12 月の 1 定点あたりのシラス採捕数は 73.8 尾/定点で、平成 18 年以降で 2 番目に多い結果となりました(図 3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図 4 に示します。

今年は 1 月にいわき地区で約 6 t、相双地区で約 36 t の水揚げがありました。また、いわき地区では 6 月 9 日、相双地区では 8 月 18 日より漁が行われています。

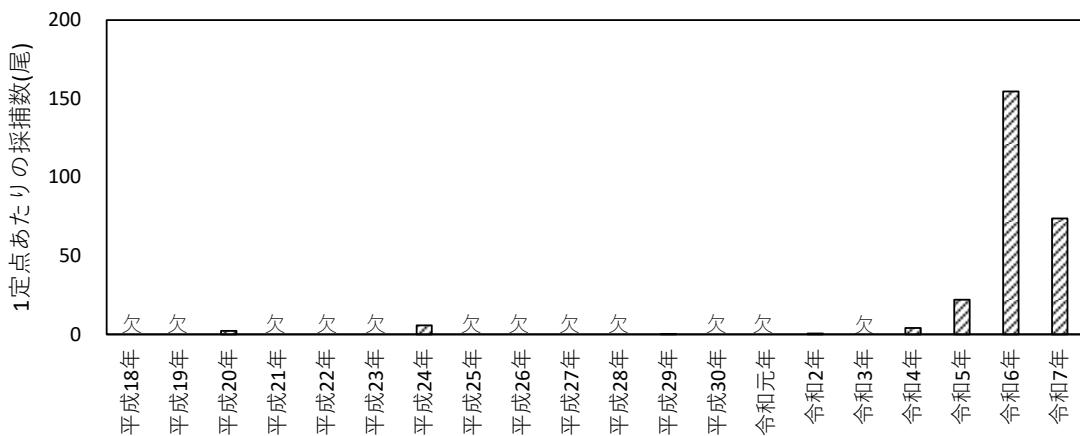


図 3 相馬海域における 12 月の 1 定点あたりの採捕数

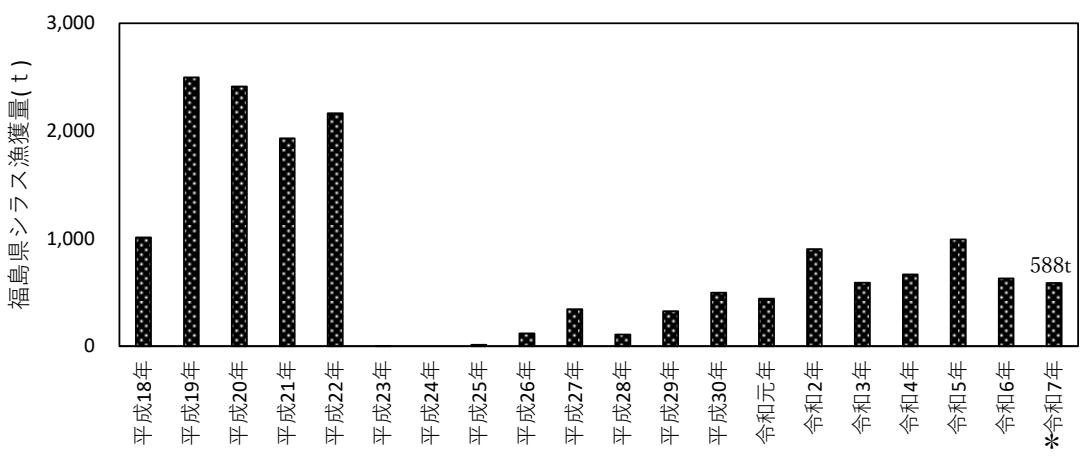


図 4 福島県の年別シラス漁獲量

* 10 月 31 日までの速報値